

## 平成28年度実質当初予算 企画振興部主要施策の概要

### ◎予算編成のポイント

- ・北陸新幹線の早期完成に向けた整備を推進するとともに、金沢開業効果を持続・発展させていくための取り組みを進める。
- ・小松空港、のと里山空港の航空ネットワークを活用した交流促進に取り組む。
- ・大都市圏から石川への人の流れの形成に向けた移住・定住の促進に取り組む。
- ・本県の知の拠点として、新たな図書館の整備について検討を進める。

### ◎重点主要施策の概要

- 北陸新幹線金沢・敦賀間の早期完成・開業、大阪までのフル規格による早期全線整備に向けて取り組むとともに、並行在来線の利活用促進等を図る。
- 北陸新幹線金沢開業を踏まえ、都心部の賑わいづくりや高等教育機関の活性化など、その効果を持続・発展させていくための取り組みを進める。
- 小松空港については、新幹線開業後の航空を取り巻く環境の変化に対応するため、新規航空需要の開拓・定着を図りつつ、国内線・国際線の利用促進、国際物流拠点化の推進などの取り組みを戦略的に進める。
- のと里山空港については、日本遺産「能登のキリコ祭り」等を活用した新規需要開拓・定着など、首都圏・地元双方向での利用促進に取り組む。
- 移住・定住の促進については、新たに県内に「いしかわ就職・定住総合サポートセンター」を、併せて首都圏に「いしかわ移住UIターン相談センター」を開設し、相談体制の強化を図るとともに、石川への人の流れを確かなものにするための取り組みを進める。
- 新たな県立図書館については、県民の知の拠点にふさわしい図書館とすべく、整備指針となる基本構想の策定に着手する。

平成28年度実質当初予算 企画振興部主要施策の概要

◎ 主要事業

事業名	金額(千円)	説明
1 人やものの交流を盛んにする基盤整備とその活用		
(1) 北陸新幹線の建設促進		
・ 北陸新幹線建設費負担金	13,570,640	金沢～敦賀間 13,119,401千円 長野～金沢間 451,239千円
(2) 金沢以西の並行在来線の運営に向けた検討	4,000	◎いしかわ並行在来線総合対策協議会の設置
2 新たな魅力づくりと満足度向上による石川ファンの拡大		
(1) 開業1周年を契機とした四季折々の魅力の全県的な展開		
・ 百万石まちなかめぐりの開催(4月、11月)	10,000	都心部における春の桜、秋の紅葉をテーマにしたイベントの実施
・ いしかわ食のてんこもりフェスタの開催(10月)	4,000	地域おこしご当地グルメイベント
(2) 開業効果の県下全域への波及に向けた受け地の魅力づくり		
・ IRいしかわ鉄道の利活用促進	160,600	◎交通ICカード導入に対する助成など
・ のと鉄道観光列車の魅力発信	2,000	平日・土日祝日ダイヤの統一、首都圏への情報発信の強化
3 個性と魅力にあふれる文化と学術の地域づくり		
(1) いしかわの優れた文化の創造と発信		
・ ◎第1回アジア生物文化多様性国際会議(仮称)の開催(H28年秋)	33,000	ふるさとの豊かな自然と文化を地域の活性化に活かし、アジア各地の発展に貢献
(2) 高等教育機関の集積を活かした「学都石川」の魅力向上		
－ 大学コンソーシアム石川に対する支援	16,508	いしかわシティカレッジにおける単位互換事業の推進など
－ 高等教育機関による県外高校生への魅力発信	5,710	◎首都圏等での高校訪問、新幹線沿線県での進学説明会への参加支援
－ 高等教育機関との連携による学術交流の推進		
・ いしかわ・かなざわオペレーティング・ユニットとの連携	25,000	里山里海の利用保全など持続可能な開発をテーマとする研究活動に対する支援など
・ いしかわ国連スタディビジット・プログラムの実施	2,600	国連大学等と連携し国際舞台での活躍を志す学生を国連本部等へ派遣
－ 海外インターンシップの実施	1,900	海外進出した企業での現地研修(タイ、ベトナム)
－ 高等教育機関の地域貢献による地域活性化の推進	12,750	◎行政が直面する政策課題の解決に向けた調査研究など
4 航空ネットワークを活用した交流の促進		
(1) 小松空港		
・ 航空の優位性を活かした利用促進	47,000	◎航空利便性の集中的なPR、羽田便ビジネス利用の促進、◎市町と連携した体験型旅行商品等の造成支援、羽田乗り継ぎの需要喚起、福井県との連携による新規需要の開拓など
・ 利用者の利便性の向上	23,000	駐車場料金の軽減、空港アクセスバスの運行支援など
・ 国際旅客便の利用促進	53,394	台北便・ソウル便・上海便の旅行商品造成支援・広報などの年間を通じた需要の喚起、◎台北便の利便性向上に向けたトップセールスの実施など
・ タイ・香港路線の開拓	20,000	タイチャーター便の運航支援など
・ 国際物流拠点化の推進	17,380	新規貨物開拓のための輸送トライアルへの助成など

事業名	金額(千円)	説明
(2) のと里山空港 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 安定需要の確保に向けた利用促進活動の展開</li> <li>・ 利用者の利便性の向上</li> <li>・ 国際インバウンドチャーター便の運航支援</li> </ul>	146,100  2,710  12,000	◎市町と連携した日本遺産「能登のキリコ祭り」等を活用した旅行商品の造成支援、新幹線や小松空港と組み合わせた旅行商品の造成支援、羽田乗り継ぎを活用した全国からの誘客、◎200万人達成記念事業など (他に地方航空路線活性化プログラム 32,000千円)  二次交通(ふるさとタクシー)の運行支援  のと里山空港を利用したインバウンドチャーター便による海外からの旅客誘致に対する助成
5 安全・安心と豊かな環境づくり <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 生活を支える交通基盤の確保               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ I Rいしかわ鉄道に対する支援</li> <li>・ のと鉄道運行維持への支援</li> <li>・ 鉄道事業者が実施する安全対策への支援</li> <li>・ 生活路線バスの運行支援</li> </ul> </li> </ul>	690,000  93,350  151,601  251,331	並行在来線運行支援基金の活用による乗継割引・運賃値上げ抑制に対する助成 150,000千円 鉄道運行管理システム整備に対する助成 540,000千円  のと鉄道の鉄道基盤維持等に関する経費への助成  北陸鉄道など鉄道事業者が安全対策として行う設備整備に対する助成  地域住民の日常生活に供する公共交通を確保するための生活バス路線の運行維持に対する助成等
(2) 再生可能エネルギーの利活用の推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 民間企業の再生可能エネルギー事業への参入促進</li> </ul>	新規融資枠 10億円	再生可能エネルギー導入支援融資
6 将来を担う人材の定着と石川への人の流れの創出 <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 人材確保や移住・定住促進のための体制強化               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ◎「いしかわ就職・定住総合サポートセンター」の開設(本多の森)</li> <li>・ ◎首都圏窓口「いしかわ移住UIターン相談センター」の開設(東京)</li> </ul> </li> <li>(2) 働きざかり世代の移住促進による活力創出               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 移住・定住先としての石川の魅力発信</li> </ul> </li> </ul>	20,000  29,927	移住希望者、学生、高度専門人材など、あらゆる人材と仕事とのマッチングを一元的に行う体制の構築 首都圏における石川への移住・就職相談窓口、民間企業のノウハウを活用した戦略的取組による移住定住施策の推進 専任職員による定住支援など  ◎北陸三県等による合同移住イベントの実施、◎子育て世帯への情報発信、◎市町等と連携した移住体験ツアーの開催、◎JICA北陸と連携した青年海外協力隊帰国隊員の定着支援など
7 生涯にわたり学び続ける環境づくり <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ◎新たな県立図書館の整備推進</li> </ul>	12,000	基本構想の策定